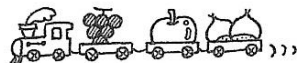




9月 園長の言葉



先月25日の千燈明花火大祭が終ると、秋の気配の訪れとなるのですが、今年は35度以上の猛暑・猛暑で日本全国大変な暑さでした。長月の9月になりましたが、気象庁の報告ではまだまだ油断できない暑さが続くみたいです。長月とは和風月名で風情ある名前が付けられたのは平安時代です。905年頃に古今和歌集の中に登場します。古今和歌集とは、醍醐天皇の命令で紀貫之を中心として作られた20巻の歌集です。長月の言葉は1000年以上の歴史を持つ日本語です。そういえば紀貫之は中学校か高校で社会の時間で習った事がある。と思い出された事と思います。

今から夜がだんだん長くなり、長月にまつわる季節の行事は、昼と夜の長さが同じになる秋分の日(23日)と彼岸の中日です。彼岸の中日とは、ご先祖様を供養してお墓参りを致します。

重陽の節句は9日で、菊の節句と呼ばれ、邪気を払うとされる菊を飾り、長寿と健康をお祈りいたします。また皆が楽しみにしている中秋の名月(十五夜)は年によって異なりますが、今年は10月6日です。お月見団子をお供えて満月を楽しみましょう。

今からは台風のシーズンでもあり、先月の31日が二百十日で今月の10日が二百二十日に当たりますので「備えあれば患いなし」の格言で、我が家族の防衛体制をしっかりと整えましょう。

最近では、集中豪雨・ゲリラ豪雨・線状降水帯等の気象用語が頻繁に伝わっていますが、線状降水帯は長時間にわたり発生するので大被害が発生します。夏の観光は涼しい北海道のイメージはなくなりました。日本全国猛暑で、お金のかからない一番涼しい所は、我が家でエアコン付けてテレビでも見ていた方がベストと思います。(お年寄りの一言)

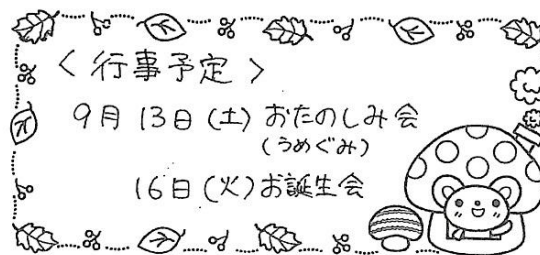
千燈明花火大祭は、うめ・もも・ゆり組さん達の納涼おどりから始まり、暑さに負けずに元気で4曲披露しました。家族や参拝の皆様は周りを囲んで、園児達の可愛い踊りをカメラに撮ったりしながらニコニコ笑顔での応援です。ゆり組担任の今井先生は心字池神楽舞台で和太鼓鼓夢の演技も披露し大盛況でした。

スポーツの秋・食欲の秋・読書の秋。だれかさんが、だれかさんが、ちいさい秋みつけた。ちいさい秋でも見つけてみませんか。



袁だより

水田 幼稚園
R7.8.29
文責：今井



行事予定

9月13日(土) おたのしみ会
(うめぐみ)

16日(火) お誕生会



9月の
ねらい

★10月3日(金) バス遠足... 別紙でまたお知らせします(うめ・もも・ゆり)

うめ	・おたのしみ会の準備を楽しみながら進め、友達と協力して、最後までやり遂げる。 ・夏の疲れや気温の変化に注意し、健康で快適に過ごす。
もも	・季節の移りかわりに気づき、自然に興味や関心を持つ。 ・共通の遊びの中でお互いの思いや考え方を共有し、気持ちを認めながら関わりを深めていく。
ゆり	・夏の疲れを癒し、生活のリズムを整えながら心身共に安定した生活が送れるようにする。 ・身近な自然に親しみながら遊ぶことを楽しむ。
すみれ	・身の回りのことを自分で進んでしようとする意識を高める。 ・生活のリズムを整え、夏の疲れにより、体調をくずさないように健康的に過ごす。
たんぽぽ	・生活のリズムを整え、健康に過ごす。 ・身の回りの簡単なことを自分でしようとし、ひとりでできることに喜びを持つ。
つぼみ	・保育者に見守られながら探索したり、興味のある遊びをしたりして過ごす。 ・囁語を発したり、身振りをしたりして、保育者に思いを伝えようとする。